



やまもも

バーチャル体験が増えている今だからこそ、だれもが夢中になれる本物の自然体験が大切です。自然はこれからの時代を自分らしく生きていくために、必要なヒントを与えてくれるでしょう。

ふゆめ

冬芽

冬の間、葉を落とし、あたたかい春を待っている花や葉の芽です。「とうが」とも読みます。

ようこん

葉痕

葉っぱが木の枝から落ちた後に、枝に残る傷跡のことです。木の種類によって、円形、三日月形、線状など、さまざまな形があります。



タラノキ

小さな葉のままで冬を越そうとしても、寒さで凍りついたり、鳥や虫に食べられたりして、春を迎えられないことがあります。そのため樹木は厚い衣で葉やつぼみを覆う、毛皮を着込むなどの対策を冬芽にしているのです。その様子を観察してみましょう。

冬芽の種類

鱗芽 (りんが)

若葉の元が芽鱗(がりん)と呼ばれるものでおおわれている冬芽です。

1枚の芽鱗が帽子のように包んでいるものや、2枚、10枚以上など、毛皮でおおわれているものと様々なものがあります。クヌギ、コナラ、ソメイヨシノ、ミズキ、コブシなどがあります。



ケヤキ

裸芽 (らが)

芽鱗におおわれていない冬芽で、暖かい地方の植物に多いようです。

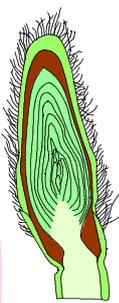
オニグルミ、アカメガシワ、ムラサキシキブ、ヤマウルシ、エゴノキ、クサギなどがあります。



アジサイ

春の準備は夏から

冬芽は冬の間には作られたものではなく、その前の夏から秋の暖かい時期に作られた芽です。「冬」という文字がつきますが夏頃から見られるのは驚きです。冬は葉っぱが落ちて観察しやすいので、よく見てみよう。



コブシの断面図

おもしろ葉痕をさがそう

葉痕の円形やハート形などの傷跡(きずあと)の中にポツポツと斑点(はんてん)があります。これが、目や口、鼻のように見えて、全体が人や動物の顔のように見えるのです。この斑点は、水分や栄養(えいよう)分の通り道の跡です。植物の種類によって異なるので、木の名前を調べるのに役に立ちます。さらに面白いのは、同じ植物でも葉痕ごとに少しずつ顔の表情が違うということ。泣いているように見えたり笑っているように見えたり、葉痕ごとにじっくり観察してみると、表情豊かな「おもしろ葉痕」を発見できるかも。



オニグルミ



クズ

冬芽と葉痕は家の近くにもたくさんあるよ！見つけてみよう♪

事業申し込み（12月～2月）ピックアップ

たき火くらぶ
たき火 少年自然の家のまわりのたきぎを集めてたき火体験をしよう

[日時] 12月～2月の平日 10:00～14:30
 ※休所日・事業開催日を除く
 [定員] 40人 [対象] 団体・グループ
 [参加費] 1,000円/回 5,000円/月(最大8回)
 [募集期間] 11/1～参加日の3日前



自然学校【里山木こり体験】
SDGs 雑木林の間伐体験と里山文化を取り入れて炭焼きやほだ木づくり（シイタケ）などを楽しむ

[日時] ①12/7(土)8(日) ②1/18(土)19(日) ③2/2(日) <全3回>
 ①②10:00～翌15:00 ③9:00～14:30
 [定員] 20人
 [対象] 小学3年生～一般（小学生は保護者同伴）
 [参加費] 6,400円 [募集期間] 11/1～15

冬のファミリーキャンプ
家族 家族で自然素材を使ったクリスマスリース作りや星空観察、餅つきなどを楽しむ

[日時] 12/14(土) 10:00～15:00
 [定員] 40人 [対象] 小学生を含む家族
 [参加費] 5,000円 [募集期間] 11/1～15

自然大好き！野あそびくらぶ
食べる 雑木林で焚き木拾いと焼きいも

[日時] 12/18(土) 9:30～14:30
 [定員] 20人 [対象] 4歳児以上と保護者
 [参加費] 750円 [募集期間] 11/1～15



大人の里山歩き 正月を飾る植物
健康 里山を歩いて縁起の良い植物の観察をし、小さな寄せ植えを楽しむ

[日時] 12/19(土) 9:30～13:00
 [定員] 15人 [対象] 一般
 [参加費] 900円 [募集期間] 11/1～15



大人の里山歩き バードウォッチング
健康 見通しがよくなった雑木林や池に飛来する冬鳥の観察を楽しむバードウォッチング入門

[日時] 1/14(土) 9:30～13:00
 [定員] 15人 [対象] 一般
 [参加費] 500円 [募集期間] 12/1～15



里山もぐもぐ探検隊【秘密基地&たき火料理】
食べる 親子で旬のごちそうを味わいながら里山のくらしを体験する

[日時] 2/1(土) 9:30～14:30 [定員] 32人
 [対象] 小学1～3年生と保護者
 [参加費] 1,500円 [募集期間] 1/1～15



自然を探そう！ ⑩ウスタビガのまゆ (チョウ目やママユガ科)



見ごろ 12月～

冬に木々が葉を落とすと、ひときわ目立つ4センチほどの黄緑色のまゆ。ウスタビガの成虫が出た後のまゆです。まゆ上部の左右を押してみるとパカッと開きます。ここから羽化して出たのかな？（羽化前だと簡単に開きません）まゆの下には小さな穴が開いています。水を抜くための穴かな？

Go to 里山クイズ 自然の移り変わりを表す暦で約5日ごとに気候を区切る七十二候というものがあります。（表面の With Nature を見てね！）
 ☆もんだい
 約15日ごとに区切る暦は○節季と呼ばれます。○の数字は？
 A 十二 B 二十四 C 三十六

答えの「○節季（せつき）」は春夏秋冬をそれぞれ6つに分けた季節の変わり目を表します。大ヒントだね。これをさらに初候・次候・末候の3つに分けたのが七十二候です。この暦から、日本人は昔から自然をよく観察してきたことがうかがえます。

⑩十二 8

全カ！アウトドアちゃんじ動画

春日井市少年自然の家公式 YouTube チャンネル



チャンネル登録してね♡

エグツチョと、ゆうちゃんがチェーンソーによる森林整備デビュー！この冬は枯松伐採、森林再生に築水の森でチェーンソー音が響き渡るかも！？このほかアウトドアで役立つ技術などの動画を紹介しています。HPからも♪



発行 春日井市野外教育センター 少年自然の家
 発行日 令和6年11月1日
 問い合わせ (0568)-92-8211

ホームページ 春日井市少年自然の家 検索
 (公財) 春日井市スポーツ・ふれあい財団のHPへ

